

# 蕨 8 広報WARABI

2017/平成29年  
わらび・798

- 平成29年8月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.11km<sup>2</sup>
- 7月1日現在人口：74,174人 前月比 +61人  
男 37,644人 女 36,530人  
世帯数：37,929  
人口密度：14,515人/km<sup>2</sup>



## ずっしり重い大玉スイカ みごとな出来に大満足！

中央地区の3公民館が運営している「ぶちトマトくらぶ」。ボランティアの皆さんの協力の下、中央7丁目の菜園で児童35人が自然体験を行っています。先月中旬には、5月から見守ってきた大玉スイカを順次収穫。その出来栄えに子どもたちは大満足の様子でした。

～今月の特集～

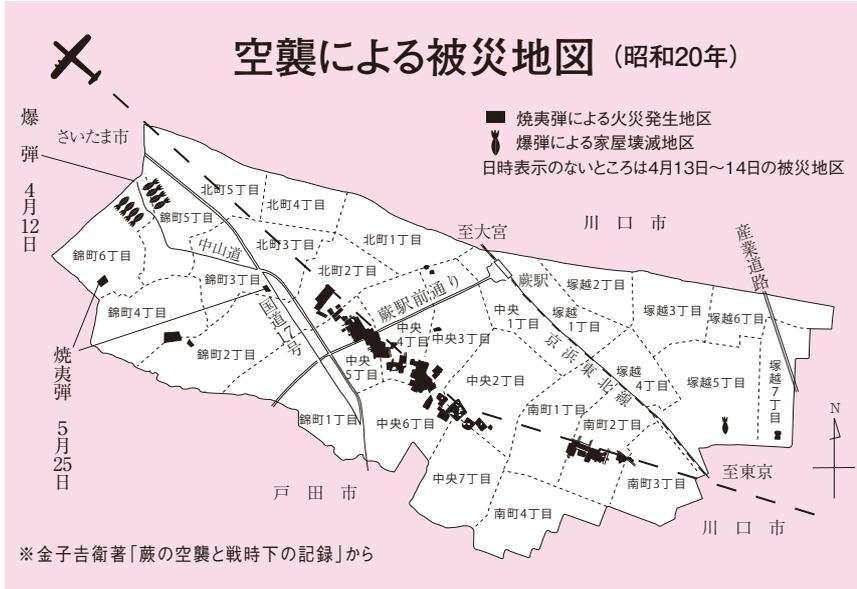
- 蕨の空襲の記憶

  
WARABI

# 焼夷弾が降り注いだ

## 昭和20年の蕨のまち

終戦から72回目の夏を迎えました。悲劇を繰り返さないためにも、戦争の記憶を風化させてはいけません。今月は、昭和20年に蕨を襲った3度の空襲について当時の様子を紹介しながら、あらためて平和の尊さについて考えてみたいと思います。



3度の空襲により埼玉県内では熊谷に次ぐ大きな被害を受けた蕨のまち

### 県下で2番目の被害

蕨は、戦争末期の昭和20年4月から5月にかけて3回にわたって空襲に見舞われました。被害の合計は死者50人、家屋の焼失や全壊、半壊など400戸に及び、県内では熊谷に次いで2番目に大きな被害がありました。当時、日本車輻蕨工場をはじめとする軍需工場が幾つかあり、また、それらの工場で働く人たちが住む大規模営団住宅が造られたことで住宅密集地帯となっていました。そのため、空襲の標的とされたことがこれだけの被害

### 敵機8機が蕨に来襲

害を出した理由の一つとして挙げられています。

1回目の空襲は、4月12日の正午頃。東京がB29とP51の100機編隊に襲われ、朝から空襲警報が鳴り響く中、8機が蕨の上空を北に向かって飛んで来ました。そして法華田(錦町5・6丁目付近)から浦和の辻にかけて、16個の1ト爆弾を投下したといわれています。爆弾が落ちた瞬間、家や地面などが吹き飛び、跡には直径20〜30センチ、深さ7、8センチものすり鉢状の大きな穴が開きました。この

### 学校も襲った焼夷弾

爆弾の直撃を受けたり、防空壕の中で圧死したりした人は36人、家屋の全壊は16戸に上りました。

4月12日に続いて、翌13日の夜から14日の朝にかけて2回目の空襲がありました。まず、13日の午後8時過ぎに西から蕨に侵入した少数編隊が郷地区(錦町4丁目付近)にあった羊毛工場と民家に焼夷弾を落としました。その後、10機ほどのB29が深夜から14日の朝にかけて爆弾と焼夷弾の波状攻撃を行ったのです。三和町(南町2・3丁目付



▲須賀町(中央5・6丁目、錦町1丁目)で行われた防空訓練(昭和15年頃)



◀昭和20年4月12日の空襲で投下された1ト爆弾の破片

近)から下蕨、土橋、御殿、仲上町を経て蕨第一国民学校(現在の北小学校)までの約1キロメートル、幅200〜300メートルの広範囲が火の海となりました。このような攻撃を想定し、警察や町内会などが延焼を防ぐための防空訓練に励んでいましたが、実際には雨あられのように降る焼夷弾には手の施しようがありませんでした。このときの被害は死者12人、家屋の焼失は362戸。また、蕨第一国民学校も9教室が灰と化しました(3ページ参照)。この頃には、毎日のように空襲警報が出され、その度

# 忘れられないあの空襲の記憶



ひよし 子ヨシさん  
日並 錦町3丁目・83歳

## 悲劇繰り返さないで

当時12歳の私が住んでいた御殿町(中央4丁目)の家では、穴を掘るとすぐ水が出てしまうため防空壕が造れませんでした。4月13日の夜、突然の空襲警報と「早く逃げろ」の警防団の声に、位牌だけを手にして、慌てて駅前



やまおか ていじ さん  
山岡 貞次さん  
中央7丁目・84歳

## 焼夷弾が防空壕直撃

私の家は6代続く機屋でしたが、戦争が激しくなると飛行機の座席を作る軍需工場に。標的にされることを想定し、庭の竹やぶの中に掘った防空壕は深さ1m、広さ8畳ほどで上に畳や鉄板、泥トタンを被せた頑丈なも

通りに飛び出すと、既に中山道の方は炎に包まれていました。まだ火の手がなかった日本車輛工場を目指して暗い田んぼを進む中、ずっと背中を追いかけてくる「ヒューヒュー」という焼夷弾の音と周りで逃げ惑う人たちの悲鳴や怒号は今も忘れません。校舎も燃えてしまい、この日以降の授業は辛い畑仕事ばかりでした。再び戦争が起きないように、お互いを尊重し合う心を養う教育をたいせつにしてほしいです。

のでした。4月13日の空襲では焼夷弾を束ねていた一抱えもある重い筒が防空壕を直撃。幸い無事でしたが、その衝撃に生じた心地はしませんでした。当時はどの家もすぐ避難できるように玄関は開け放し、雨戸や障子も外して置きました。終戦を知ったときは13歳ながら「これでゆっくり寝られる」と思わず叫んだものです。こんな思いをする子どもが二度と現れないようにしっかりと「国の戸締まり」を願います。

に下校していたため授業らしい授業はあまりできなくなっていたようです。

## 3度目は再び錦町に

5月に入ると関東各地で、空襲のほかP51などによる機銃掃射も受けるように。そうしたなか蕨では5月25日に3回目の空襲に見舞われました。午後10時頃、西の空から来襲し、郷地区の現在の大日本印刷工場付近の民家3戸が焼失。付近の人たちの必死の防火により

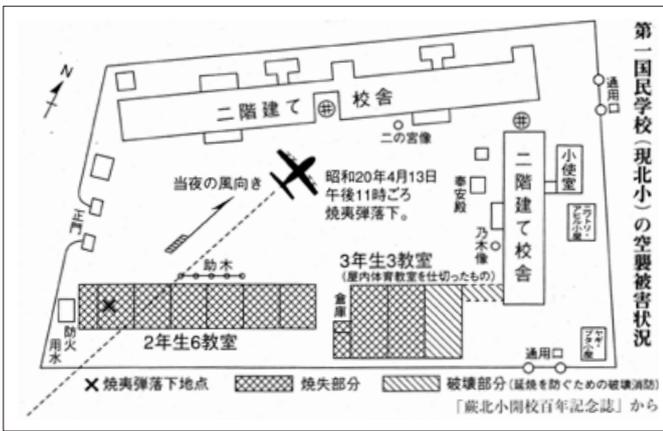


蕨第一国民学校乃木像前での集合写真。後列、中央が日並さん(昭和19年)

延焼は免れたものの2人の犠牲者を出しました。

## 平和の尊さを考える

昭和20年8月15日、15年続いた悲惨な戦争は終結しました。空襲によって蕨で罹災した人や家屋の割合は、7%にも及びました。戦後72年目の今年、かつて蕨で起きた戦争による惨事を忘れることなく、一人ひとりがあらためて蕨市平和都市宣言(下囲み)に示した平和への思いを持ち続けなければなりません。



昭和20年8月15日、15年続いた悲惨な戦争は終結しました。空襲によって蕨で罹災した人や家屋の割合は、7%にも及びました。戦後72年目の今年、かつて蕨で起きた戦争による惨事を忘れることなく、一人ひとりがあらためて蕨市平和都市宣言(下囲み)に示した平和への思いを持ち続けなければなりません。

## 平和都市宣言

昭和20年8月、広島、長崎に人類初の原子爆弾が投下され、早くも40年の歳月が流れました。その間、唯一の被爆国である我が国は、恒久平和を崇高な理念として憲法に掲げ、自由と正義を愛し、世界平和に寄与してきました。

しかるに今、世界の超大国を中心とした核保有国が競って核軍備拡充を図っていることは、まことに脅威であり、この核軍拡競争に対して、世界のいたるところで、平和希求の叫びがとみに高まりつつあります。

このような国際情勢の中で、戦争は人間が起こすものであり、また人間の力によってこれを防ぐことができることをしっかりと心に刻み、平和で豊かな社会を次の世代に引き継いでいくことが、現代に生きる我々の責務であると考えます。

私たち蕨市民は、平和憲法の精神を守る立場から、非核三原則が厳守されることを強く希望し、世界のあらゆる国の核兵器の速やかな廃絶を願うものであります。

蕨市は、市民の平和を願う心を結集し、ここに「平和都市」であることを宣言いたします。

昭和60年9月9日 蕨市



蕨駅西口駅前広場の蕨市平和都市宣言塔

# ご参加ください 平和を願う催し

ここ4ページでは、公民館や歴史民俗資料館などで開催される平和事業について紹介します。展示や戦争体験者によるお話などを通して、戦争の悲惨さや平和の尊さについてあらためて考えてみませんか。ぜひ、ご参加ください。



昭和63年に建立された平和之母子像（市民公園）

## 公民館などの催し

- 東公民館（☎442・4052） パネル展「平和を願う」／4日まで 平和で豊かな社会を願う藤市民のつどい／5日（土）午前9時 市民公園 平和の母子像清掃活動
- 西公民館（☎442・4054） パネル展「戦時下の蕨」／2日～9日 紙芝居とすいとんの試食会／2日（水） 午前10時
- 南公民館（☎442・4055） パネル展「戦時下子どもたちと暮らし」／4日まで
- 旭町公民館（☎432・4053） 原爆パネル展／4日まで 平和ミニコンサート／4日（金） 午前10時 先着100人 申し込み＝同館
- 下蔵公民館（☎441・1560） 平和の絵作品展示／10日～31日
- 福祉・児童センター（☎431・7300） 戦争を語る／16日（水） 午後2時 語り手＝服部道子さん 対象＝小学生以上 持ち物＝水筒



平和を祈念し鶴を折る子どもたち

- 北町公民館（☎432・2255） 千羽鶴を折ろう／6日まで 折り紙の日／2日（水） 千羽鶴の展示／10日～30日 平和のおはなし会「紙芝居とさつまいもご飯の試食会」／10日（木） 午前10時半
- 図書館（☎444・4110） 展示「戦争の記録 埼玉の被害」／31日まで

## 平和祈念の黙祷

広島市で6日、長崎市で9日に原爆死没者の追悼と平和への祈りをこめた式典が開かれます。また、15日の終戦記念日には、政府主催の全国戦没者追悼式が開かれます。蕨市も平和宣言都市として、これらの式典に合わせ、6日（日）は午前8時

## 歴史民俗資料館 第28回平和祈念展

戦地へ向かった人々 9月24日まで 午前9時～午後4時半 休館日＝月曜日、11日・9月19日・23日 内容＝兵士の出征に関する資料や軍用の代用品を中心に約100点を展示 問い合わせ＝同館（☎432・2477）



兵士の出征や軍隊での生活を紹介します

## 情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課（☎433・7703）へ。

〔無料で差し上げます〕

▼こたつ 縦150センチ×横90センチ×高さ42センチ 中古 取りに来てくれる人へ羽鳥・☎444・0464

〔仲間になりませんか〕

▼ビスケットクラブ（英語サ1クル） 月3回火曜日 午後4時半 旭町公民館 月3000円 小学1・2年生へ豊崎・☎090・4598・3172

▼和楽備ストレッチ・脳トレ＆ラジオ体操の会 月・水・金曜日 午前6時15分 城址公園へ平田・☎080・4179・6907

▼蕨塚越サッカースポーツ少年団 土・日曜日・祝日 東小か塚越小 月2500円 年中～小学生へ元山・☎090・8461・5315

▼蕨中東カンフークラブ 土曜日 午前11時～午後5時 中央東小 月3000円へ長塚・☎090・5754・8925

▼蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小 月1500円 2000円（未就学児は年間1000円） 年中～小学生 活動時間要確認へ小泉・☎090・4948・5936

▼南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 へ山本・☎432・4543

**バスケット界のレジェンド**  
折茂選手の講演会・教室を開催  
～市民体育館リニューアルイベント～



7月9日、プロバスケットボールチーム・レバンガ北海道の折茂武彦選手による講演会とバスケットボール教室を市民体育館で開催しました。同館のリニューアルを祝い、開いたこの催し。折茂選手が小・中学生204人に、バスケット向き合う心構えなどを熱弁したほか、2時間にわたる技術指導やゲームを行い、子どもたちにとって心に残る一日となりました。



選手として、47歳となった現在も第一線で活躍している折茂選手



バスケット界のレジェンドが放った華麗なシュートに見入る子どもたち

**感想を聞きました**

**胸に響いた  
熱い言葉と指導**

柏木 陸さん  
東中学校2年生  
バスケットボール部



講演では、折茂選手の「イメージする」、「集中する」という言葉が胸に響きました。また、教室での指導はとても分かりやすく、教わった基本姿勢や足の運びを今後のプレーに生かしたいです。

**ま  
ち  
の  
話  
題**

7月8日と9日、塚越商店会主催の「第43回あさがお&ほおずき市」が蕨駅東口の東口一番街で開催されました。夏の風物詩の新鮮やかなアサガオやホオズキが販売されたほか、ステージ発表やダンスショーなどが行われ、延べ1万2000人の人出でにぎわいました。

**夏の訪れを感じる催し**



7月8日と9日の2日間、くるるを主会場に「わらつまつり」が開催されました。協働提案事業として開かれたこの催し。訪れた9000人はミニ新幹線「E6系」試乗会や列車ヘッドマークの展示、Nゲージ展示運転会などを楽しみながら、地域の交流も深めていきました。

**鉄道のお祭りが盛大に**



元気なシニア世代が地域で活躍するきっかけづくりにと、7月22日、市民体育館で「ボランティア・市民活動見本市」が開かれました。市内44団体の活動紹介のほか、歌手のあべ静江さんの講演も実施。訪れた500人にとって地域デビューについて考える日となりました。

**地域を支える担い手に**



7月24日、蕨市議会臨時会は議長に池上智康氏、副議長に前川やすえ氏を選出。池上氏は平成19年初当選。3期目。新生会。2度目の市議会議員。北町3丁目。61歳。前川氏は平成23年初当選。2期目。新生会。教育まちづくり常任委員会委員長などを歴任。中央1丁目。52歳。

**新議長に池上氏を選出**



前川やすえ副議長 池上智康議長

**原付バイクの蕨市オリジナルナンバープレート決定！**

原付バイク用のご当地ナンバープレートが市民投票の結果、右のデザインに決定。交付は12月1日から。申し込み方法は決定しだい、広報紙やホームページで紹介いたします。詳細は税務課（☎433・7749）



ワラビー&エンジェルわらぶー

- ▼揚名時(太極拳) 土曜日午後2時半 蕨駅東口駅ラ・セ1スビル 月4500円(入浦高・☎224・5915)✓
- ▼北町囲碁クラブ 土曜日午後1時 北町公民館 年1200円(小林・☎4313180)✓
- ▼チャダンス ダイヤモンズ 月曜日(午後5時) 北小または市民体育館 水曜日(午後4時50分) 下蕨公民館 年中(小学生(安西・☎080・6757・6019)✓
- 〔参加しませんか〕
- ▼子育てサロンちきんえつぐ 20日 午前10時 メリーポピンズ蕨北町ルーム 親子(1歳)5歳(入神永・☎4307836)✓
- ▼わらびシニアパソコンクラブ 10月12日開講 第2・4木曜日 午後1時半 中央東小隣・旧加藤文具店 月2500円(入野・☎4444836)✓
- ▼セピア火曜会パーティー ダンスパーティー 8日 600円 セピア3周年パーティー 26日 いずれも午後1時15分 999円 練習会 28日 午前9時半 499円 くるる(入坂内・☎4438968)✓
- ▼SKKDダンスパーティー 3日・23日・30日 午後1時から くるる 499円(入塚・☎080・5183・8342)✓
- 〔相談ください〕
- ▼蕨断酒会(酒害相談) 11日(南公民館) 17日(旭町公民館) 午後7時 語り合いの場(入高橋・☎090・2302・8510)✓



サイダーに使用するのは、6月中旬から下旬にかけて地域の皆さんなどが収穫した、約260種類のわらびりんご

日本一早く実がなる「わらびりんご」の酸味が爽やかに  
市内で収穫したリンゴをサイダーに

わらびりんごサイダー



価格 200円(300ml)

販売

5日(土) 午前10時半 ぶぎん通り 限定1,000本

6日(日) 午後2時 織姫広場 限定500本  
※販売はいずれも一人2本まで

ほかにも…

今年も機まつりのほかに下記の催しでも販売します。

催し	とき・ところ	販売本数
わらび農産物直売所	9月2日(土) 午前9時 JAさいたま蕨支店	200本 一人1本
園芸祭	10月20日(金)・21日(土) 午前9時 和楽備神社	240本 一人1本
宿場まつり	11月3日(金・祝) 会場内 ※蕨ブランドブースで販売	100本 一人1本
園芸品評会	11月25日(土) 午前10時 北町公民館	70本 一人1本

問い合わせ = 商工生活室 (☎433・7750)

蕨の人気者&高見沢俊彦さんデザインのキャラクター  
ワラビー&わらぶーがかわいいグッズに

マスコットキャラクターグッズ

①ワラビーぬいぐるみ

価格 500円 限定600個

②THE ALFEEの高見沢俊彦さんデザイン  
エンジェルわらぶーぬいぐるみ

価格 500円 限定800個

※販売は一人3個まで

③ワラビーファンシーセット

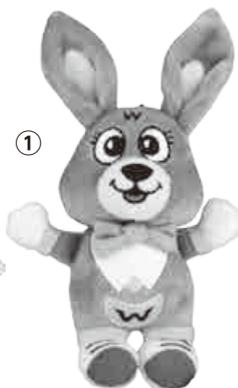
(レターセット、メモ帳などの詰め合わせ)

価格 1,000円 限定250セット



②

サイズ=約12センチ  
※ボールチェーン付き



①

サイズ=約17センチ  
※ボールチェーン付き

③



販売

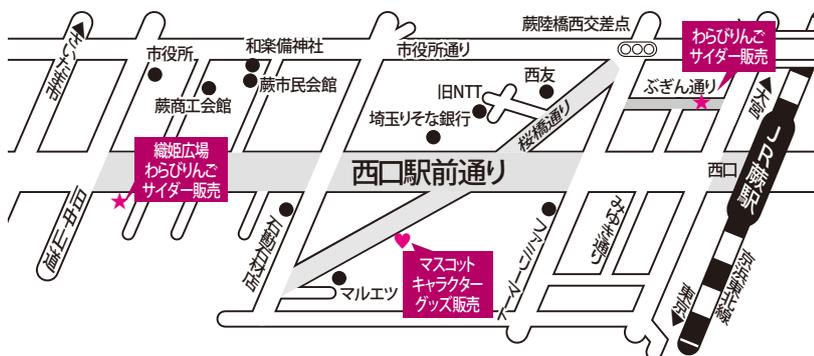
6日(日) 午後2時~4時 桜橋通り  
売り切れしだい終了

※②エンジェルわらぶーぬいぐるみは来場者多数の場合、販売前に引換券を配布。なお、引換券取得後も販売まで整列いただきます

問い合わせ = 政策企画室 (☎433・7698)

わらびりんごサイダー & マスコットキャラクターグッズ

蕨の夏を彩るわらび機まつり。今年6日では、今年のお祭りでも販売する、わらびりんごサイダーとマスコットキャラクターグッズについて紹介します。



ところ

販売場所は左図を参照

★…わらびりんごサイダー販売

♥…マスコットキャラクターグッズ販売



更なる防犯対策に向けて  
街なか防犯カメラを整備

市長 頼高英雄



蕨市では、町会やPTAをはじめとする市民の皆さんの防犯パトロールや全ての防犯灯のLED化など、防犯対策に力を入れ、市内の犯罪件数は、ピーク時の平成15年3046件から、昨年は986件と、3分の1以下にまで減少しました。

今年度は、更なる防犯対策として、市民の皆さんからの要望もあり、3期目の市長マニフェストに掲げさせていただいた通り、街なか防犯カメラ事業を進めます。市内には、商店街との連携により、既に60基が整備されていますが、今回は道路を中心に、市内全域で140基設置する計画です。

**市民と市長の面会日**  
面会日は毎月第1木曜日。今月は3日です。ただし、9月は14日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へご連絡を。

## 紹介します！皆さんの市民活動

# キラリ!! みんなの力

～ NPO法人 障害者を支援する会 すまいる ～



「ご来店お待ちしております」と皆さん。店舗＝中央4-21-3（駅前通り）開店＝平日の午前10時～午後3時

「絵本が大好きな杷那。『どうぞ』と言って本を渡してくるのは『読んでね』という合図です。私や夫の膝の上にならば、と座ると、物語に夢中になって離れません。最近では、顔を『ぽんぽん』とたたいてお化粧の真似をしたり、鏡の前でくると回ってポーズを決めたりと女の子らしい一面も見せるように。そうしたかわいらしい姿に思わず頬が緩んでしまいます。これからも明るく、すなおな子に育ってほしいですね」と、母親の暢子さん。



はな 杷那ちゃん  
(1歳7か月)

いがらし あきら  
五十嵐 彰さん  
のぶこ 暢子さんの  
長女  
塚越3丁目 -544-

## わが家のアイドル

## メッセージ



たなべ せいじ  
田邊 靖爾 代表理事

「障害者を支援する会 すまいる(正会員・賛助会員75人)は、地域活動支援センター・パン工房いちよの運営団体です。パンの製造・販売を通して、障害者が自立した生活を送れるようにと平成15年に発足しました。現在、いちようでは週5日、20代から60代までの障害者10人がスタッフ7人とパン作りに精を出



出張販売では行列も(7月21日・市役所)

れる人もいます。なにより皆さんの「おもしろかった」の一言が励みになります。また、定期的に市内外で出張販売をしているほか、今月は機まつりにも出店するので、ぜひご賞味ください。こうした障害者の社会的自立に向けた活動にご賛同いただける会員を募集しています。興味のある人は田邊(☎441・5400)までご連絡ください。



「ダンスの楽しさを伝えたいです」と、菊地さん

輝いています

# ひと

ダンスインストラクター

きくち ひろこ 菊地 絃子 さん

## ダンスで子どもたちに笑顔を

「ヒップホップダンスの魅力は型に縛られず、自由な振り付けで踊れることですね」と、優しい笑顔で話すのはダンスインストラクターの菊地絃子さん(34歳・南町4丁目)。ダンス歴は23年、18歳の頃には同年代で競う全国大会で、仲間とともに準優勝に輝いたほどの実力の持ち主です。現在はスタイリストとして働く傍ら、市内の公民館や児童館などのほか、市外でも定期的に教室を開き、子どもたちにダンスの魅力を伝えている菊地さん。指導者の道を志したのは21歳のときでした。知人の依頼で、初めて講師として臨んだレッスンの参加者は、活発な子から控えめな子

までさまざま。でも、リズムに合わせて体を動かすとみんな笑顔になり、レッスンは大成功でした。更にはいちばん恥ずかしがり屋さんだった子の母親から、「娘が明るく、積極的になったんですよ」といった、うれしい報告も。体で思いを表現することで心を解き放てるダンスの魅力をあらためて実感した菊地さんは、もつと子どもたちがダンスに触れる機会をと、これまで十数年にわたり、700人以上を指導してきました。そんな菊地さんがレッスンで心がけているのは、「踊りを楽しんでもらうこと」。親しみやすい選曲や踊りやすい振り付けのほか、ジャンプやターンを多用した練習など、工夫を凝らしています。そして、一人ひとりの長所を引き立てられるよう、細やかな声かけも欠かしません。こうした和やかな雰囲気のある教室は評判を呼び、6月に東公民館で行ったイベントも大盛況でした。今後も「レッスンを通じて、仲間づくりや新たな自分を発見するきっかけにしてほしいですね」と、ほほえむ菊地さん。子どもたちへの軽快な掛け声と笑顔で、これからもダンスの楽しさを伝えていきます。

### 今月の河鍋暁斎記念美術館

## 天才絵師の作品 蔵にあり

— No.15 —

Kyosai  
Kawanabe

現在の茨城県古河市で生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい 河鍋 暁斎 天保2年(1831) ~明治22年(1889)



本作品は展覧会で御覧いただけます

河鍋筆「猫と鼠」 沢村板 大判錦絵

三日月の夜、鼠をぶら下げる猫。この作品は版画(多色刷木版画=錦絵)です。暁斎は数多くの生物を飼っており、中には猫もいました。そして猫の寝姿や鳥を見つけて振り向く姿、獲物に飛びかかる姿など数多くの写生を残しています。この版画も、ある夜、暁斎が遭遇した猫と鼠だったのでしようか、それとも暁斎の空想か。後ろ姿だけのため、猫の表情は想像するしかありませんが、そこがこの版画のおもしろさでもあります。三日月にかかる墨のほかしや、パレンで摺った背景のムラも絶妙で飄々としたそこはかないユーモアが漂う、味わい深い作品に仕上がっています。

### 河鍋暁斎記念美術館

「写生とユーモア 動物さまざま」展  
同時開催「第31回かえる展」  
期間=8月25日(金)まで

開館=午前10時~午後4時 休館=木曜日  
毎月26日~末日 ところ=南町4-36-4  
入館料=一般540円 中学生~大学生430円  
小学生以下210円 詳細=同館(☎441-9780)  
(20人以上の団体は要予約)



展覧会の詳しい内容は美術館のホームページをご参照ください